

「制作物に願いを込めて」 南流山

新年の制作物を作りました。(下記写真) ご利用者お一人お一人が願いを込め塗りました。巳年は成長と変化の年だと言われています。蛇は脱皮して大きくなることから「再生」や「進化」を象徴する存在として捉えられています。また、達磨にしたのは「ひとつのことに忍耐強く専念してやり遂げること」のたとえがあるそうです。過去の失敗や古い思い込みにとらわれず、前向きに変化を受け入れることで、自分を大きく成長させることができる。新しい挑戦や学びを通じて、これまで以上に自分らしい生きかたを実現する年にしていきましょう。(M)



「目標達成に向けて」 中和倉

■掲示板の装飾



■カートの修繕



■ミシンでエプロンのほつれ修理



「道端の石も縁あってこそ蹴る」

総合リハビリ

「継続は力なり」 中和倉

H様は詩吟の先生の継続が目標ですが、膝関節痛が長年の悩みです。膝関節は身体を支える重要な関節です。負荷が高くなると痛みが出現し、ADL低下に繋がります。膝関節への負担を減らす為には、膝関節周囲筋の筋力向上が必要になります。そこで、H様には座ったまま膝の裏でボールを潰す自主トレーニングを提案させて頂きました。自宅でも継続した結果、”膝の調子が良い”と報告を頂きました。このように継続することにより痛みの軽減を図り、目標へ一歩近づくことが出来ます。リハビリは

‘痛い’ ‘辛い’ といったイメージを持たれる方が多いですが、目標をもって楽しくリハビリをしましょう。(K)



「ループタオル」 松戸二十世紀

ご自身で「脇の下はもう何年も洗えていない」そのような会話がループタオルの活用のきっかけになりました。片麻痺のご利用者は麻痺側の脇の下は洗えても、健側の脇の下は洗えません。ループタオルは市販のタオルを繋ぎループ状にしたタオルです。ループの中に健側の腕を入れ、肩まで持っていき脇を擦ります。また足先に引っ掛け足先を洗います。使用には練習も必要になりますが、

「自分の身体は自分で洗いたい」と願うご利用者と共に作成に至りました。こちらで入浴する方もされない方も練習に励まれています。(S)



「歩くための準備」 常盤平

足を動かし関節を柔らかく！



全身運動で心肺機能を高めます！



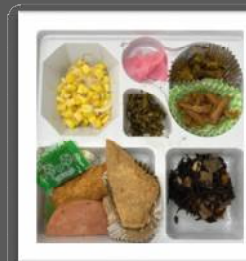
長く歩く練習です！



自立支援ランチ MENU

今月の感動 SHOT

松戸二十世紀



中和倉



常盤平



北小金



■上本郷■ 「自信がついた歩行」



「2年間の集大成」



「あなたらしく生きることを後押しします。」

職員紹介

今月は“牧の原”の
“O.Y.”を紹介いたします。

Q1 出身地は？

A：千葉県松戸市

Q4 最近の喜怒哀楽は？

喜：何を食べてもごはんが美味しいこと

怒：娘の反抗期

哀：私の更年期

楽：子どもたちのお出かけ

Q2 趣味は？

A：ゲームセンター巡り

Q3 最後の晚餐？

A：ロールキャベツ



自立支援の取り組み

「自己学習の様子」 北小金

①講座で学ぶ



②復習する



③意識して運動する



「～継続は力なり～」 常盤平

この言葉は浄土宗の考え方で「わずかなことでも続けて行えば成果となってあらわれる。」という意味も持っています。常盤平では1日3回、音楽のリズムに合わせて室内1周40mを5分間歩き続ける活動を行っています。音楽がかかると率先して参加される方、歩行運動に対して消極的な方等、様々いらっしゃいます。その中でも「足が痛い」と気が乗らなかったY様。職員が声かけし、一緒に参加することで苦戦しながらも、5分間歩行完走に成功！今では自ら「歩く！」と意欲もみられています。今後ご利用者様の日々の努力に寄り添ってまいります。(O)



株式会社いきいき舎 ホームページアドレス <http://www.ikiikisya.com/>
〒270-0034 千葉県松戸市新松戸 2-9 トレノ新松戸 4F TEL047-711-9637/FAX711-9638

- ◆通所介護◆ -生活総合リハビリテーション事業所- -介護依存度の高い方への支援サービス- -認知症支援サービス-
- ◆デイホームいきいき舎常盤平 松戸市常盤平 1-4-1 ☎047-394-5110/FAX394-5111
 - ◆デイホームいきいき舎中和倉 松戸市中和倉 172-1 ☎047-309-6532/FAX309-6533
- 生活期療養支援事業所- -中重度者リハビリ強化型-
- ◆リハビリデイホームいきいき舎北小金 松戸市小金 341-31F ☎047-712-0321/FAX712-0322
 - ◆リハビリデイホームいきいき舎松戸二十世紀 松戸市松戸二十世紀丸山町 76 ☎047-382-5120/FAX382-5121
- セラピストによる短時間リハビリテーション事業所-
- ◆リハビリテーションいきいき舎牧の原 松戸市牧の原 2-5 1-21 号棟 103 ☎047-394-7710/FAX394-7711
 - ◆リハビリテーションいきいき舎松戸新田 松戸市松戸新田 392-2 ☎047-308-7001/FAX308-7002
- 脳血管・整形外科特化型リハビリ施設-
- ◆リハビリセンターいきいき舎さくら通り 松戸市常盤陣屋前 6-6-101 ☎047-710-0816/FAX710-0817
 - ◆リハビリセンターいきいき舎南流山 流山市南流山 4-7-6-1F ☎04-7168-0573/FAX7168-0574
- ◆自費訪問リハビリテーション◆
- ◆Vital-バイタル- ☎047-312-9052/FAX312-9054



自立支援 生活総合リハビリテーション いきいき日誌



2025年1月号
208号

今月の笑顔

「お手製ブレスレット完成の笑顔」 松戸新田



ご案内

「小集団体操」 牧の原

牧の原では、オリジナルの棒体操を含め4つの小集団体操があり、個々の身体の状態に合わせて提供させて頂いています。運動に消極的な方やデイサービスに通い始めたばかりの方にもなじみやすく、コミュニケーションのきっかけにもなるためお勧めです。一緒に取り組む仲間がいることで運動に取り組む意欲にも繋がり、健康の促進や維持に効果があります。また、スケジュール管理など生活能力の向上にも有効です。

「あと〇分あるから運動をもう一つしてくる。」と段取りの調整をされる方やご利用者同士で声を掛け合い、時間を有効活用するなど相乗効果になっています。(S)



【お知らせ】リハビリセンターさくら通りが「リハビリセンター上本郷」に名称変更しました。

「最後まで主体的に生きる」ことを支援いたします。

私たちは、次の理念・基本方針に基づき、デイサービスにおいて最善の介護サービスを実践できるよう努力して参ります。そして皆様に「価値創造型ワクワク感」を共感して頂きます。

I. 運営理念

- 1.ご利用者の自主性を尊重します。
- 2.デイホームでの生活全てをリハビリとして位置づけます。
- 3.介護・医療依存度の高いご利用者をはじめ個別ケアを前提とします。

II. 基本方針

- 1.過剰介護をせず、ご利用者の自主性を尊重し、残存機能の維持・向上・回復のための諸施策を通じてQOLを高め「自立して頂くこと」を目標とします。
- 2.デイホームにおける日常生活全てを社会参加や機能訓練の場であるとの考えに基づき、PT・OTによる機能訓練のほか様々なリハビリの仕掛けやアクティビティのプログラムを工夫・提供します。
- 3.ご利用お一人お一人の身体状況に応じ個別的な処遇を行います。ご自身でできる事はできる限りご自身で行って頂きますが、介護・医療依存度の高い場合等は、ご利用者様の状況に応じた積極的支援を丁寧に行います。

「地域やご家庭での
活躍を目指して。」